

教科	数学科	科目	数学Ⅱ	単位数	3	学年	2
学科 ・ コース	普通科 特進コース						
教科書	新編 数学Ⅱ (数研出版)		副教材	チャート式解法と演習 数学Ⅱ+B (数研出版) 4STEP 数学Ⅱ+B (数研出版)			
科目 の 概 要	<p>いろいろな式、図形と方程式、三角関数の考えについて理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培う。</p> <p>また、問題解決の過程を振り返って自らを評価・改善できる力を身に付ける。</p> <p>大学入試に対応できる基礎力を身に付ける。状況に合わせて受験問題集等を利用し、これまでの知識の定着を図る。</p>			評価の観点	<p>① 基本的な知識やその法則を理解し、数学的に表現・処理をする技能の習得ができているか。(知識・技能)</p> <p>② 数の範囲や式の性質に着目し考察する力、図形について方程式を用いて表現し、関数関係に着目しその特徴を数学的に考察する力、問題解決の過程や結果から統合的・発展的に考察する力を養う。(思考力・判断力・表現力)</p> <p>③ 数学的な活動を通じて粘り強く学習に取り組んでいるか。(主体的に学習に取り組む態度)</p>		
	授業内容	<p>1学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式と証明 式と計算、等式と不等式の証明 ・複素数と方程式 <p>2学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図形と方程式 点と直線、円、軌跡と領域 <p>3学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角関数 三角関数、加法定理 			評価方法	<p>定期考査や小テストなどから知識、技能を、課題プリントや提出物、グループワークなどから思考力、判断力、表現力を、授業態度や提出物の提出状況から主体的に学習に取り組む態度を評価する。またそれらを総合的に評価する。</p>	
			学習方法	<p>分からない事はすぐに質問し解決する。授業で習ったことをその日のうちに復習する。</p> <p>学習した範囲を、問題集や参考書の問題を何度も解くことで確認する。その他についても積極的に行動する。</p>			
			備考	なし			

教科	数学科	科目	数学Ⅱ	単位数	2	学年	2	
学科 ・ コース	普通科 幼児教育コース、総合キャリアコース、スポーツコース、音楽コース、看護医療進学コース							
教科書	新編 数学Ⅱ (数研出版)		副教材	3TRIAL 数学Ⅱ (数研出版)				
科目 目 の 概 要	<p>「複素数の範囲での計算」「図形と方程式」の考えについて理解し、基礎的な知識を習得し、技能の習熟を図る。</p> <p>また、中学数学や数学Ⅰ・A で学んだことを生かして、さらなる発展内容を学ぶ。</p> <p>数学のよさを認識し、事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに、それらを活用しようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>			評価の観点	<p>① 基本的な知識やその法則を理解し、数学的に表現・処理をする技能の習得ができているか。(知識・技能)</p> <p>② 数や式を目的に応じて変形し、関数の関係に着目し特徴を式や表・グラフ等に関連付けて考察する力、論理的に表現する力を身に付けているか。(思考力・判断力・表現力)</p> <p>③ 数学的な活動を通じて粘り強く学習に取り組んでいるか。(主体的に学習に取り組む態度)</p>			
				評価方法	<p>定期考査や小テストなどから知識、技能を、課題プリントや提出物、グループワークなどから思考力、判断力、表現力を、授業態度や提出物の提出状況から主体的に学習に取り組む態度を評価する。またそれらを総合的に評価する。</p>			
授業内容	<p>1 学期</p> <p>第1章 第1節 式と計算</p> <p>第2章 第1節 複素数とその計算</p>			学習方法	<p>授業で習ったことをその日のうちに復習をする。学習した範囲を、3TRIAL の問題を解くことで確認する。</p> <p>分からない事は質問しそのままにしない。その他質問があれば積極的に行動する。</p>			
	<p>2 学期</p> <p>第2章 第1節 2次方程式の解と係数の関係</p> <p>第2章 第2節 高次方程式</p> <p>第3章 第1節 点と直線</p> <p>3 学期</p> <p>第3章 第2節 円</p> <p>第3章 第3節 不等式の表す領域</p>				備考	なし		

教科	数学科	科目	数学 B	単位数	2	学年	2
学科 ・ コース	普通科 特進コース						
教科書	新編 数学 B (数研出版)		副教材	チャート式解法と演習 数学Ⅱ+B (数研出版) 4STEP 数学Ⅱ+B (数研出版)			
科目 の 概 要	<p>「数列」では一列に並んだ数字から規則性を調べることにより考察力を培い、数列の一般項や和を求める。また、一般項や和を用いて様々な事象を数学的に考察する。</p> <p>「確率分布と統計的な推測」では基本的な用語を理解し、数学 A で学んだ確率についてさらに深く学ぶ。様々なデータを整理して、データを分析するための理論の基本的な内容を学ぶ。</p> <p>「数学と社会生活」では社会生活などにおける問題を数学を活用して解決したり、日常の事象や社会の事象などを数値化し数理的に問題を解決する事を学ぶ。</p>			評価の観点	<p>① 基本的な知識やその法則を理解し、数学的に表現・処をする技能の習得ができているか。(知識・技能)</p> <p>② 離散的な規則性に着目し事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し傾向を推測したり結果を考察する力、日常の事象を数値化し問題解決し、その過程や結果を考察する力を養う。(思考力・判断力・表現力)</p> <p>③ 数学的な活動を通じて粘り強く学習に取り組んでいるか。(主体的に学習に取り組む態度)</p>		
	授業内容	<p>1 学期 ・数列 数列とその和、数学的帰納法</p> <p>2 学期 ・統計的な推測 確率分布、統計的な推測</p> <p>3 学期 問題演習</p>			評価方法	<p>定期考査や小テストなどから知識、技能を、課題プリントや提出物、グループワークなどから思考力、判断力、表現力を、授業態度や提出物の提出状況、MSS の取り組みなどから主体的に学習に取り組む態度を評価する。</p>	
				学習方法	<p>分からない事はすぐに質問し解決する。授業で習ったことをその日のうちに復習する。 学習した範囲を、問題集や参考書の問題を何度も解くことで確認する。 その他についても積極的に行動する。</p>		
				備考	なし		

教科	数学科	科目	数学 B	単位数	2	学年	2
学科 ・ コース	普通科 総合キャリアコース、看護医療進学コース						
教科書	新編 数学B (数研出版)		副 教 材	3TRIAL 数学Ⅱ+B (数研出版)			
科目の概要	<p>・「数列」では一列に並んだ数字から規則性を調べることにより考察力を培い、数列の一般項や和を求める。また、一般項や和を用いて様々な事象を数学的に考察する。</p> <p>・「統計的な推測」では基本的な用語を理解し、数学 A で学んだ確率についてさらに深く学ぶ。様々なデータを整理して、データを分析するための理論の基本的な内容を学ぶ。</p> <p>・「数学と社会生活」ではこれまで学んできた数学を日常の生活や社会生活に数学を活用していく場面を具体的に考える。また、数学を活用して問題解決するために、現実の問題を単純化し、社会で数学が用いられている場面を紹介し、具体的に考える。</p>			評価の観点	<p>① 基本的な知識やその法則を理解し、数学的に表現・処をする技能の習得ができているか。(知識・技能)</p> <p>② 離散的な規則性に着目し事象を数学的に表現し考察する力やその過程や結果を考察する力を養う。(思考力・判断力・表現力)</p> <p>③ 数学的な活動を通じて粘り強く学習に取り組んでいるか。(主体的に学習に取り組む態度)</p>		
				評価方法	<p>定期考査や小テストなどから知識、技能を、課題プリントや提出物、グループワークなどから思考力、判断力、表現力を、授業態度や提出物の提出状況から主体的に学習に取り組む態度を評価する。またそれらを総合的に評価する。</p>		
	授業内容	<p>1 学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・等差数列と等比数列 ・いろいろな数列 <p>2 学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漸化式と数学的帰納法 ・確率分布 ・統計的な推測 <p>3 学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学を活用した問題解決 ・社会の中にある数学 ・移動平均 ・回帰分析 			学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で習ったことをその日のうちにノートや問題集で復習をする。 ・理解できなかった内容は質問をして理解をする。 	
				備考	特になし		